

2018年9月11日

北海道胆振東部地震による停電の影響による エンゲージマネージャーのログイン停止についての報告書

株式会社トライバルメディアハウス
アカウントプロデュース部

拝啓 日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ソーシャルメディア統合管理ツール「エンゲージマネージャー」（以下、エンゲージマネージャー）において、北海道胆振東部地震による停電の影響により、ログイン停止の措置をとった経緯について報告をいたします。

[1] 事象

・北海道胆振東部地震の停電により、エンゲージマネージャーの機能の一部が影響を受けてサービスの安定稼働ができないリスクが発生したため、一時的にログインを停止する措置を講じました。

[2] ログイン停止期間

2018年9月7日 16:00 ～ 9月10日 18:00

経済産業省より電力復旧に一週間以上かかる見込みとの公式見解を受けて、エンゲージマネージャーの停止と再開を繰り返すことを避けるため、ログイン停止期間を一週間といたしましたが、電力の供給の確認と弊社の対応が完了した時点で再開いたしました。

[3] 原因

エンゲージマネージャーの効果測定データ、ならびにTwitterストリームデータの一部を北海道のデータセンターで管理をしておりました。

北海道胆振東部地震の停電により、データセンター全体への電力供給がストップし、停電発生から自家発電に切り替えての運用となりましたが、自家発電も燃料が有限であることから、電力復旧までの継続が困難になり、サーバーの稼働が停止するリスクが発生しました。

サーバーの稼働が停止した場合、安定的にサービスを提供できないリスクが発生しうることを考慮し、リスクが発生しうる期間、エンゲージマネージャーのログインを停止する措置を講じました。

[4] 影響範囲

ログイン停止期間中の予約済みの投稿、短縮URL、データ取得について

- ・ 予約投稿

予約済みの投稿はシステム側で事前に一括「予約取り下げ」ステータスに変更いたしました。

- ・ 短縮URL

短縮URLは影響を受けません。

短縮URLの転送動作、クリックカウント共に正常に稼働しております。

- ・ 効果測定、およびTwitter受信BOXのデータ取得

ログイン停止中の期間、効果測定およびTwitter受信BOX（公式RTなど）のデータにつきましては、通常通りの精度にて取得できております。

※震災の停電の影響とは関係なく、キャンペーン実施などデータ量の多いアカウントについては、APIの制限や精度に依存するためデータが取得できない場合がございます。

- ・ そのほか機能について

特に影響はございません。

[5] 今後の対応について

北海道の電力が完全復旧するまで時間を要することから、該当する効果測定データなどについて、別拠点への移動を実施しております。